

グループホームやまと 令和4年度第1回運営推進会議 報告書

開催日	令和4年5月17日			
開催場所	グループホームやまと			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	1名	認知症の人と家族の会代表	1名
	元ご利用者家族	0名		
事業所出席者	施設長		副施設長	
	グループホーム管理者		相談員	
欠席者	元ご利用者家族 副施設長 相談員			

1. 利用状況報告について

令和4年5月10日 現在

入居者の状況	入居人数（18名） 男性（3名） 女性（15名）
	要介護1（6名） 要介護2（4名） 要介護3（6名）
	要介護4（2名） 要介護5（0名） 平均要介護度（2.0）
	年齢（平均87.3歳）（最若74歳）（最高103歳）

大山ユニット～要介護1（5名） 要介護2（1名） 要介護3（2名） 要介護4（1名）
要介護5（0名） 平均要介護度（1.9）

和みユニット～要介護1（1名） 要介護2（3名） 要介護3（4名） 要介護4（1名）
要介護5（0名） 平均要介護度（2.6）

2. ◆R4.3.11～R4.5.10：事故及びヒヤリハット報告と対応

内 容	件数	状 況
転 倒	2件	・リビングにて車椅子からソファーに移ろうとされ転倒⇒新規利用者の方、リスクを確認しながら周知していく。21日夜勤帯にて腰痛の訴え有22日受診、胸椎12番、腰椎1番の骨折の診断あり。 ・ユニットのソファーから立ち上がる際転倒あり⇒環境設定の見直しをおこなう。
ずりおち	1件	・夜間居室よりずり這いにて入口まで出て来られる、ベットから床にずり落ちあり⇒職員は他ご利用者の介助中、環境の見直し、トイレのパターンの確認職員間の周知の徹底。
しりもち	1件	・リビングにて歩行器を方向転換する際にバランスが崩れしりもちをつかれる⇒ご本人の状況を把握し見守りの徹底、
離 設	2件	・駐車場から正面玄関へ戻ってこられる。（土手まで行ってきた）⇒職員の出勤時間と重なり鍵の開錠の周知が不十分再度徹底する。 ・6分間所在不明となる（幻聴症状あり）⇒精神状態、所在の確認を職員間で情報共有おこなう。

薬塗布忘れ	1 件	・就寝薬塗り薬塗り忘れ。⇒みるみる、チェック表の見直し行う。
他者との食事のやり取り	1 件	・昼食時ご利用者同士で副食のやり取りされる、両ご利用者とも糖尿病の既往あり⇒個々に説明を行い環境の見直しを行う。
ヒヤリハット	10 件	・新規ご利用者（2 名）リスクを上げ環境面、支援面等の周知を行う ・投薬箱に日付の違うものが入っていた。・広範囲に内出血あり。 ・ご自分で掻かれ出血あり。 ・居室にてポータブルをご自分で動かされバランスを崩し壁とトイレに挟まる。 ・食直前の服薬わすれ、直ぐに服用する。 ・ノンアルコールでなくアルコールビールを一口飲まれる。 ・自分でイボをとられる。・ベットのリモコンを操作し高くなっていた

3. 活動の状況（R4.3.11～R4.5.10）

月 日	内 容	状 況
3/16	臨床美術（さくら）	両ユニットご利用者
4/20	臨床美術（藤の花）	両ユニットご利用者
4 月上旬	お花見ドライブ	両ユニットご利用者
4 月下旬	種まき・苗植え（そら豆・ねぎ・スナ	和みユニットご利用者
5 月上旬	ップエンドウ・いちご他）	
5/8	母の日	両ユニットご利用者
誕生者	5 名	両ユニットご利用者
【定 期】	お好み弁当（月 1 回）	
	オレンジカフェ 中止	
	なでしこクラブ 中止	
	めだかクラブ 中止	
毎週水曜日	ボンジュールパン販売	配達のみ実施
毎月 1 日	散髪	4/19 実施（髪染めは職員が行う）

4. 研修等（職員）の状況（R4.3.11～R4.5.10）

月 日	内 容	備 考
3 月	救急法	全職員対象
	人権研修	全職員対象
4 月	認知症研修（生活に視点を当てたケア）	全職員対象
	栄養改善研修	全職員対象

5. その他

《出席者の方からの助言》

◎認知症の人と家族の会代表より

- ・「私認知症になりました」と言える街が理想
- ・専門用語の使い方がわかりやすい言葉で説明していく。

◎地域民生委員より

- ・地域での活動も感染に留意し工夫しながら行っている。
（子供対象に芋の苗を 100 本植える活動実施）
- ・人材育成をしご利用者のケアに繋げてほしい。

◎地域包括保健士より

- ・相談に来られる方男性（ご主人）が増えてきている。
- ・オレンジカフェ等感染対応しながら参加している。

◎ご家族代表 より

- ・コロナ渦でも通院を行っているので定期的に会える
暮らしの様子が分からないが都度報告を受けているので安心している。